

令和元年度第1回学校評議員会校長あいさつ（6月25日）

学校評議員の皆様には、ご多忙中第1回の会にご参加いただきありがとうございます。今春の異動で、田中前校長の後任として着任いたしました、竹田です。

本校校長としての私の思いは、自主自律をはじめとする本校の伝統をしっかりと継承するとともに、新しい時代をリードする学校として更に発展させ、入学した生徒一人一人の能力・個性を最大限に伸ばして卒業させたいというものです。

そのため、本日の資料にあります本年度学校経営計画書（本校ホームページにも掲載）は、主に次の4点を、昨年度のものから変更しています。

- ① 本校のビジョン（将来像、目指す姿）等に「探究的な学びにより、新たな社会を牽引し」を新たに記述。
- ② 当該年度の具体的な学校経営目標・計画に「大学の向こう側の社会を意識した」高い志を新たに記述。高校教育にとって、大学入試のみがゴールではないと考えています。もちろん、生徒一人一人の進路実現はしっかりと達成すべきと考えています。
- ③ 当該年度の具体的な学校経営目標・計画に「教師自身が研鑽を積み、学び続ける集団となるための働き方改革の推進」を新たに記述。
- ④ 県教育委員会の新規研究指定である「高等学校魅力化推進事業（リーディングモデル校）」の実施を新たに記述。その研究目的は、「時代をリードする教育内容等を研究し、新学科等の設置を目指す」もので、普通科拠点校として本校が、専門科拠点校として岡山工業高校が指定されています。本校の研究テーマは、「探究的な学びによる、新たな社会を牽引し世界の未来を拓くリーダーの育成」です。

本日は、5名の学校評議員の皆様の忌憚のないご意見をうかがえればと思います。よろしくお願いいたします。

（県立岡山朝日高等学校 校長 竹田義宣）